

L. F. Vol. 71

Gene
1992/9/12



KISS AND TELL

Arash Moussavian : 今夜のショウは素晴らしかったです。

アコースティック曲が3曲もありましたし…。

Peter Criss : 悪夢だよ。自分の声が全然聞こえなかった。

AM : 今のところ、ツアーの状態はいかがですか？

PC : ツアーはこれで終わりだよ。もう3カ月もやったんだからね。3週間前に、ニュー・ヨーク、シカゴ、デトロイト、オハイオ、テキサスそしてカナダを回る3カ月のツアーを終えたばかりなんだ。最高だったよ、どこにいてもソールド・アウトでね。で、家に帰って来たらエージェントから電話があって「帰って来たばかりで疲れてるのはわかってるけど、是非ともやって欲しいショウが2、3あるんだよ」って言うんだ。だから「いいぜ、どうせオフだし」って答えたのさ。ひとつは俺のハリウッドのアパートから2時間くらいの所にあるレッドランドだった。俺はレッドランドの海辺にも家をもってるけどね。で、「うん、やるよ」って言ったんだ。次はここ、オークランドで、ベースのマークはここに住んでることだし、「じゃあ、やったるか」ってね。それで明日リノに行ったらおしまいだから、カナダにいるガールフレンドに会いに行くんだ。

AM : あなたが同伴していたガールフレンドについてお訊きしても構いませんか？ リディアの話によると…。

PC : リディアは俺の前のワイフだよ。

AM : ええ。リディアが言うには、「KISSがらみの情報網によると、デブラはあなたと別居中だ」とのことですが、本当ですか？

PC : うん。

AM : 今回のツアーの最初のショウの場所は？

PC : うーん、3カ月も回ってたからなあ…ああ、ヴェガスが最初だった。楽しかったよ。

AM : 今までに読んだレビューでは、素晴らしいショウだと言っていますが、N.Y.の『ザ・リッツ』でのショウだけは、どうやら大変だったようですね。

PC : ああ。辛かったよ。あそこは俺の故郷で、里帰りだっというのに客席は半分位しか埋まらなかったんだ。俺はコネティカットにも10年住んでたんだけど、翌晩のコネティカットでのショウには行列が出来て、入れない連中もいたんだぜ。

AM : 『トオーズ・プレイス』ですね？

PC : そう。最高のショウだったね。みんな俺達を気に入ってくれたし、N.Y.の連中よりよっぽど親切だったよ。たった10年住んでただけなのにね。俺は人生のほとんどをN.Y.のブルックリンのゲットーで過ごしたんだ。だけど誰も来てくれなかった。すごく傷ついたよ。

AM : KISSがその4日前にプレイしていたことは何か関係があると思いますか？

PC : 大ありだと思うね。特にジーンがね。

AM : 今になってCrissを結成した最大の理由は何ですか？ 一番の動機というか？

PC : 俺は大物過ぎて、どこかのバンドに入るってわけにはいかなかったのさ(笑)。馬鹿げて聞こえるだろうけど、君はリング・スターの自伝を読んだことあるかい？俺も今、自伝を書いているんだ。今年の末には出版されることを期待してるんだけどね。タイトルは『Kiss And Tell』っていうんだ。



AM: 『A Face Without A Kiss』じゃないんですか?

PC: 『Kiss And Tell』に変えたんだ。今、5人目のライターと仕事してるよ。(ここでピーターは前記の質問に戻る) Foreignerと一緒にやろうとしたし、いろんなバンドでドラムを叩くつもりだったんだ。だけど俺がプレイしたバンドはどれもしようもないのばかりだった。俺が彼らより大物過ぎたのさ。

AM: Balls Of Fireの時のように。

PC: そうさ、まったく、あのバンドときたら、エゴの塊だった。だから言ってやったのさ、「バカヤロー、俺は自分のバンドを作る」ってね。そうしようと思ったのが5年前で、この1年半、俺は今のメンバーと一緒にやってきたんだ。いい奴らだよ。もう8曲、レコーディングもしてるんだ。マドンナのスタジオで、ビル・デュブリーと一緒にね。だけど彼はそこを開放して、ライオネル・リッチーとシェアしてたんだ。だからそこでレコーディングしたんだよ。面白いことがたくさんあるし、俺達を求めている人間もたくさんいるからね。

AM: 次に聞こうと思っていたのがその、アルバム契約の件なんです。既に契約を取っているんですか?

PC: あぁ、ひとつ取ってあるよ。だけど俺はただ彼らと一緒にやりたいだけなんだ。俺は経験豊富だからね。俺はグラミーもピープルズ・チョイスも取ったし、52枚のゴールドとプラチナム・ディスクが壁に掛かっている。だけど彼らはこれからもっと経験を積まなきゃいけない。でも俺も彼らと一緒に経験してる場所なんだ。えらい苦勞をさせられてるけど(笑)、それだけの価値はあると思うよ。

AM: レコーディングのメンバーと今回のツアーのメンバーは同じですか?

PC: そう、彼らだよ。

AM: レイ・キャリソン(リード・ギター)、フィル・アンソニー(リード・ヴォーカル兼リズム・ギター)、そしてモンタギュー(ベース)ですね。

PC: そう。

AM: 現在のツアーは、70年代のものとは比べて、どのように変わりましたか?

PC: 70年代の方が良かったね。AIDSなんてなかったから、誰とでもヤレたし、プロウジョブ(※)もやってもらえた。全然良かったし、のんびりしてたし、かっこ良かったね。今じゃ何もかもがサイテーだよ。どうしようもない。今だって売春婦もグルーピーもいるけど、でもいろんなものが変わっちゃったよ。

AM: 当面はツアーから離れて休みを取るべきですね…。

PC: 2週間ばかり、ガールフレンドとカナダの山に魚釣りに行くつもりなんだ。キャビンがあるんでね。

AM: 大規模なツアーをしたせいもあるんでしょうが、随分とカナダがお気に入りのようですね。

PC: あそこじゃたくさんゴールド・ディスクを貰ったし、

愛する彼女も見つけたからね。彼女の名前はキャリーっていうんだ。付き合い始めてもう2カ月になるよ。彼女なら離婚でできた隙間を埋めてくれるんじゃないかと思ったんだ。実際、そうだった。彼女は23歳で、35歳の女房なんてメじゃないよ。文句なしさ。

AM: 心の隙間を埋めてくれる人がいることは、大切なことですよね。

PC: その通りさ。

AM: 亡くなられたお母さんのことについては、お悔やみ申し上げます。

PC: ありがとう、嬉しいよ。おフクロがいないのは寂しいし、いつも心に引っ掛かってるんだ。今、『スター』誌を控訴中なんだけれど、大変なことになりそうだよ。多額の慰謝料を請求中さ。

AM: ですが、彼らも今までに何度もそういう経験を経てきていて、そういったことには慣れてますよね…。

PC: クソくらえ。アイツらはおフクロの葬儀の時に俺の邪魔をしてくれた。誰が葬式や埋葬にアイツら呼んだっていうんだ? アイツらは俺の家族と親父を傷つけた。親父はガンで死にかけてるが、それもすべてあの馬鹿共のせいだ!

AM: 休息をとるチャンスを得た後、参加したいと思うようなバンドはありましたか?

PC: 誰とでもやるつもりはないけど、ただプレイがしたいんだ。ポップ・シーガーやRushなんかと一緒にやるのもいいけど…いいショウになると思うよ。じゃなかったらDamn Yankeesとか…ホットなショウになるぜ。

AM: CrissとBalls Of Fire、The Allianceの一番の違いは何でしょうか?

PC: Balls Of Fireは、俺の名前を利用したくて雇ったのさ。奴らは俺に多額の金を申し出、アルバムのプロデューサーや、いろんなものを申し出てきた。だけど俺は何も得られずに辞めた。簡単なことさ。このバンドは俺の仲間だし、俺達のやりたい音楽をやる。そこが大きな違いだね。

AM: KISS脱退後に出した2枚のアルバム『Out Of Control』と『Let Me Rock You』に関してですが、最初のアルバムほどとはいかないまでも、2枚目のアルバムはかなり将来性のある作品でしたよね。

PC: うん、俺もそう思うよ。

AM: ヨーロッパのみでのリリースとなったことに、何か理由があったんですか?

PC: あぁ。アイツら(レコード会社)のせいさ。

AM: 当時はご存じなかったんですか?

PC: そうさ。アイツらは俺に嘘をついてたんだ。そんなことは一言も言わなかった。

AM: あの中にはヴィニー・ヴィンセントとの共作の“Tears”も収録されていますよね。

PC: うん、知ってる。だけどアイツらは俺をだましたんだ。

他にもスティーヴ・スティーヴンスやスティーヴ・ルカサーも使ってるけど…。

AM:そして“Feels Like Heaven”はジーン・シモンズの曲ですよ。

PC:あぁ。奴らはアメリカでリリースされると言ってた。でも嘘だった。リリースされなかったんだ。

AM:ですが、『Out Of Control』は…。

PC:あれは奴らを満足させる単なる気休めにすぎないよ。

AM:『Out Of Control』での経験は次のアルバムに生かせなかったということですか？

PC:そうさ。俺は奴らは正直にキッチンと仕事をして埋め合わせをしてくれると思ってただけだね。

AM:“Tears”はジョン・ウェイトがヒットさせましたが、最初にやったのはあなたですよ。

PC:あぁ、そうさ。俺の方が良かったと思うけど。ま、世の中、そんなもんだ。だからずっと努力し続けなきゃいけないんだ。簡単な仕事じゃないよ。「グレートだね。ドラッグをやって、女とヤッて…サイコーじゃないか」って思うかもしれないけど、世に出て、汗まみれになって毎晩プレイし、18時間ドライブしてはまたコンサート、またまた18時間ドライブしてコンサートをやったら、今度は10時間のドライブしてまたコンサート…やってみろっていうんだ！ やってみた後で奴らがどんな感想を持つかは是非聞いてみたいもんだよ。

AM:今回のツアーでは1週間に何回プレイしたんですか？

PC:ツアーの最後では1週間に5回だったよ。

AM:3カ月のツアーとしては、かなり多いですね。

PC:まったくさ！

AM:おまけにあなたがステージに登場するのは随分遅い時間ですよ。

PC:あれは声に悪いんだ。夜中の1時だったからね。

AM:今夜も1時でしたね。

PC:ここに来るのに8時間ドライブしたんだ。晩飯も食わずにね。やとちよとした食事をしたところさ。悪夢だよ。そしてバンドは燃え付き、俺たちはクタクタさ。「これでOKかい？」って言うのは、皆が「あぁ、そんなもんだろ」(疑問形で)って言うようなもんだ。俺はノーマルだから、メシを食い、クソをし、横になり、病気になる。俺はスーパーマンじゃないからな(笑)。俺はゲットー出身だ。貧民街育ちなんだ。楽なことなんて何ひとつなかったのさ。

AM:ポール・スタンリーのインタビューの中で、彼が最近L.A.に引っ越したのは、N.Y.はまるでゴミ溜めのような場所になってしまって、住人も法を無視してやりたい放題だからだと言っていました。

PC:N.Y.は昔からゴミ溜めだよ。

AM:あなたがL.A.に越したのもそれが理由ですか？

PC:いや。女房のデブラがロスに住みたがったからさ。

AM:離婚してキャリアと出会った今でもそこに住み続ける

つもりですか？

PC:そのつもりだったけれど、引っ越すことにしたんだ。多分もっとカリフォルニアの北の方、サウザンド・オークスカリベイシスあたりへ向かってね。

AM:『Out Of Control』を“As Time Goes By”のショート・バージョンでしめようと思った理由は？

PC:ジーンの鼻をあかしてやる為さ。

AM:ですが、Black'n Blueが『Nasty, Nasty』をレコーディングしていた時にあなた達も会って、彼はあなたを抱き締め、キスをしたという話ですが。

PC:アイツは素晴らしい嘘つきだよ。ゲームが得意なんだ。決して本心から話はないのさ。

AM:彼らは、1988年にリリースされた『Smashes, Thrashes & Hits』に“Beth”を収録することで連絡をしてこなかったんですか？

PC:してきたよ。だけどエリック(カー)が歌うとは言わなかった。ただ、アルバムに再収録される、って言っただけさ。

AM:そして最初にあなたの2枚のソロ・アルバムはヨーロッパでのみリリースされた…。

PC:俺はずっとひどい目にあわされ続けてきたから、俺のケツの穴は誰でもファックできるくらいデカくなってよ(笑)。「注:「ひどい目にあう」の“screw”には、「性交する」という意味もある」

AM:ドラムのメーカーを変えたようですね。KISS時代はパールでしたが。

PC:今はDWを使ってる。最高だよ。ロールス・ロイスみたいなもんだ。DWのセットを作るには1年かかるんだ。ベルト・コンベアーに乗ってくるわけじゃない、カスタム・メイドなんだ。選べるんだよ。だからトミー・リーやリッキー・ロケット、ケルプマンといった世界中の良いドラマー連中も使ってるのさ。それになんたってアメリカ製だしね。

AM:シンバルは何を使っているんですか？

PC:ジルジャンだよ…つまり、サビアンってことだけど、以前はジルジャンを使ってたんだ。ポップ・ジルジャンがサビアンを使ってきてくれなかったって言ったのさ。サビアンは彼らの子会社なんで、俺に会社を有名にする為に手を貸してほしがったんだ。ジルジャンに戻ることもできたけど、今はサビアンが気に入ってる。スティックはテキサスで作ってるプロ・マークスで、つまり今はすべてアメリカ製なんだ。もう日本製はこりごりだよ(笑)。奴らに何ができる？俺に文句でも言うかい？クソくらえ。アイツらときたら、L.A.の75%を占めてるんだ。I hate the Japs. Fuck'em.

AM:サン・フランシスコも東洋人で一杯ですよ。

PC:L.A.を見てみろよ。イラン人だの、ありとあらゆる人種がいるぜ。

AM:ところで、エースが4月にニュー・ジャージーで行わ

れた『キッス・コンヴェンション』に来ていましたが…。

PC: エースもツアーを始めるよ。元気でやってるしね。

AM: 彼がコンヴェンションの後、肺の虚脱を起こしたという噂は聞きましたか？

PC: いや。

AM: 彼が東海岸でのツアーを行う予定なのは知っていますが、彼は今でもリッチー・スカーレットとサンディ・スレイヴィンを起用しているんですか？

PC: さあ、俺は知らない。連絡を取ってないからね。

AM: 彼の最初のソロ・アルバムが出た時、あなたにドラムを頼まなかったことで気分を害したそうですが。

PC: ああ、かなりムカついたね。

AM: 彼に理由を聞きましたか？

PC: いや。アイツがわかってるべきだったんだ。俺は何度もアイツを助けてきたんだから、もっと重要視されてしかるべきだよ。当然のことじゃないか。

AM: もし彼があなたをドラマーに起用したらジーンとポール対あなたとエース、ということになったんじゃないですか？

PC: 確かにね。でもその方が良かったと思うよ。

AM: エースの最初のツアーは大入り満員でしたよ。

PC: そりゃ、ニュー・アルバムのお陰で金がかけられたからね。俺達にも同じことが言えるよ。俺の最初のCDはメジャーになる。だって世界中のKISSファンが、12年もそれを待ってるんだからね。きっと売れるさ、多分ダブル・プラチナムになるよ。

AM: そうなるといいですね。

PC: 俺には分かるのさ。オフクロも俺を見ていてくれるしね。オフクロが死んだのは本当に悲しかった。眠れない夜が続いたよ。

AM: ニュー・アルバムはいつ頃出ますか？

PC: できることなら、明日にでも(笑)。

AM: 魚釣りから帰ったらすぐに？

PC: まあね。いつ出るかはわからないんだ。俺の弁護士が腰を上げて契約を取ってくれば、すぐにアルバムが作れるんだ。

AM: では契約はすぐにも成立しようとしているわけですね。

PC: ああ、その通りさ。

AM: レーベルは？

PC: 山ほどあるさ。RCA、ゲフィン、ヴァージン、ソニー、いくらでもね。

AM: ゲフィンなどは良いんじゃないですか？

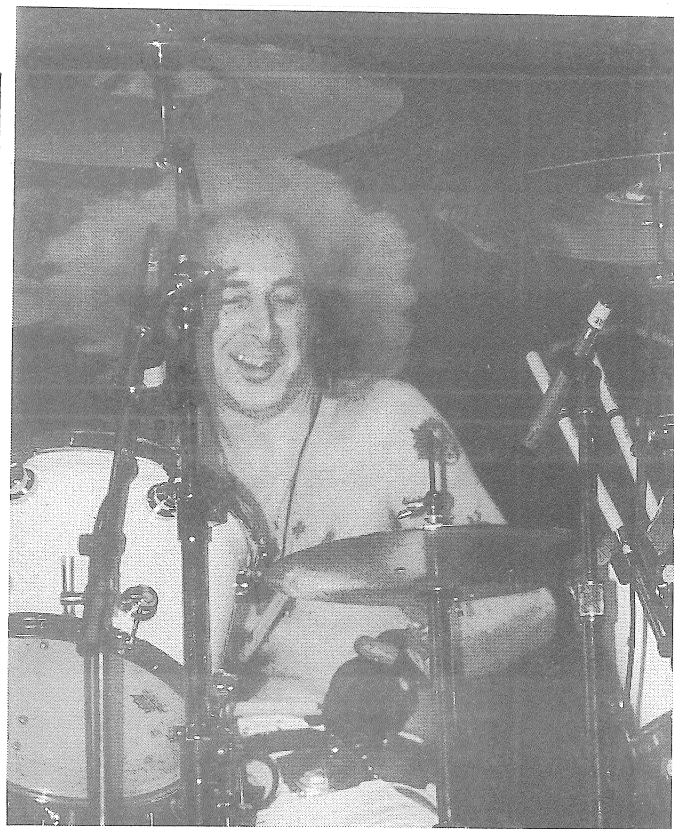
PC: うん、でもあそこはWhitesnakeに入れ込んでるしな…。

AM: Guns' N Rosesとか…。

PC: だね。

AM: 本のことで、1985年のインタビューでも、その話をしていましたよね。

PC: もう9年間、この本につき込んでるよ。今、5人目のライターなんだ。どうも俺のやってることの核心をつ



かめる奴がいなくてね。

AM: 自伝ではないんですか？

PC: 自伝だけど、ゴースト・ライターを使ってるのさ。キッチンとしたものにしたからね。KISSのことじゃなく、俺の人生、ケネディ暗殺、マーティン・ルーサー・キング殺害、下らない暴動、シェア・スタジアムで見たThe Beatles、2ドルで見た、Iron Butterflyの前座だったLed Zeppelin、そういった、みんなが読みたいと思う興味深い話すべてについて語ったものなんだ。セックス&ドラッグについてもある。面白い物語さ。

AM: あなたはベトナムには行っていませんよね？

PC: 徴兵はされたけど、俺は役に立たないと思われたみたいだ(笑)。その通りだけどね。

AM: KISSがあなたにその本を出さないようにと裏取引でお金を払った、という噂が流れていますか？

PC: 何故？ 彼らは何かを恐れてるってことかい？

AM: この噂に事実は含まれていますか？

PC: いや、でも彼らは、俺が何か言うことを恐れてるんだろうね。別に彼らを傷つける気はないよ。

AM: ポールのインタビューで、彼はその本に興味を持っていると言っていました、「ピーターは、まず自分が非常に想像力がたくましいことを認めることになるだろう」とも言っていましたよ。

PC: こう言っておこう、本を書き終え、監修され完成したら、彼に1冊送るからサインしてくれ、とね。

AM: インタビューに応じて下さってありがとうございます。お会いできて光栄でした。

PC: どうもありがとう。

KISS AND TELL

Interview by Arash Moussavian for KISS Army International

After his official departure from KISS on May 17, 1980 Peter Criss has maintained a fairly low profile. Aside from the re-release of his two European-release solo records, Out Of Control (1980) and Let Me Rock You (1982), and the short-lived jaunts with The Alliance and Balls Of Fire, Peter Criss has mainly been out of the public eye. However, that has all changed with the

formation of Criss a year and a half ago. The band recently undertook a three month club tour which began in Las Vegas, Nevada in April 1992, and concluded in Reno, Nevada on July 11, 1992. The following interview was conducted with Peter Criss following the second to the last show of the current club tour at The Real Rock in Oakland, California on July 10, 1992.

Arash Moussavian: That was a great show tonight. The three acoustic songs.

Peter Criss: It was a nightmare. I couldn't hear my vocals. I lost my voice.

AM: How is the tour going so far Peter?

PC: The tour is over. See we went out on a three month tour. Three weeks ago we finished a three month tour which was consisting of New York, Chicago, Detroit, Ohio, Texas and Canada. Excellent, sell-out everywhere. We came home, my agent called me and said, "Look man, I know you just got back, I know you're burnt out, but I got a couple of shows that I really need you to fill in and do them." I said, "Alright, well we're off." One was in Redland which is like two hours from my apartment in Hollywood, and I also have a house on the ocean in Redondo. I said, "Alright, I'll do that." And the next thing we had was here in Oakland and that's Mark, my bass player's home. So I said, "Alright, fuck it we'll do that." And then there's Reno and that's it, that's tomorrow. Then we are home. Then I'm off to see my girlfriend in Canada.

AM: Can I ask you something now that you brought up your girlfriend? Lydia has been passing around a rumor...

PC: Lydia Criss is my first wife.

AM: Right. She has been passing around a rumor throughout the KISS grapevine that Debra is divorcing you. Is that true?

PC: Yeah.

AM: What was the first show you played on this tour?

PC: That's a hard (question), we've been out for three months... it could've been... oh it was Vegas. Vegas was the first one. It was fun too, it was good.

AM: The reviews I have read so far have said that the shows have been good, but the only show that was somewhat tough for you was the one in New York at The Ritz.

PC: Yeah. It broke my heart because it is my home, and I come home and there's like half of the house (in attendance). But then I lived in Connecticut for ten years and we did Connecticut the following night, and the people were lined (up), they couldn't even get in.

AM: Was that at Toad's Place?

PC: Yeah. It was a great show man. They loved us and they treated me better (than in New York) and I only lived ten years in Connecticut and I lived all my life in Brooklyn, New York in the ghetto. Nobody showed up and it really hurt, it hurt my feelings.

AM: Do you think the fact that KISS played there four nights before you did had anything to do with it?

PC: I think KISS had a lot to do with (it). I think Gene had a lot to do with it.

AM: What is the main reason that you formed Criss now? What is the main motivation?

PC: I couldn't get in a band because I was bigger than the band (laughter). That my sound crazy to you, but have you ever read Ringo Starr's autobiography? And I'm writing an autobiography now. Hopefully it will be published by the end of the year. It's called KISS And Tell.

AM: Wasn't it A Face Without A KISS?

PC: No. I changed it now to KISS And Tell. I'm working with my fifth writer. (At this point Peter returns to answer the previous question.) I was gonna go with Foreigner and was gonna drum with this and that (band). But every band I got to play with they got so pissed off because I was bigger than their names.

AM: Like with Balls Of Fire.

PC: Yeah, bullshit, it was all ego. So I said, "Fuck you, I'll get my own band." So five years ago I decided to do this, and the last year and a half these guys have been with me and I love them. In fact we have already recorded eight songs. I am recording with Bill Dupley over at Madonna's studio. But he opened it up and he also shares it with Lionel Richie. So we've been recording there. There's a lot of interest (in this band) and there is a lot of record people that want us. So while they are waiting to dick around and figure who wants us we are gonna go out and work and make money.

AM: That was in fact my next question, about a record deal. So you positively have one?

PC: Oh yeah we definitely got one. But I just want to keep working the guys because I (already) paid my dues. I got a Grammy and I got a People's Choice, I got fifty-two gold and platinum records on my wall. But these guys (have) got to pay some dues man. But I'm paying them too with them. So I'm suffering just as badly (laughter), but it's worth it.

AM: So the studio band will be the same as the one that you are touring with?

PC: Yes they are.

AM: So it will consist of Ray Carrion (lead guitar), Phil Anthony (lead vocals and rhythm guitar) and Montague (bass).

PC: Yes.

AM: How has touring changed between the seventies as compared to now?

PC: Oh the seventies were better. There was no AIDS. You could fuck anybody you want. You could get a blowjob any way you want. It was much better, it was much looser, it was just cooler. Now everything is... you know... a fuckin' scumbag. It's all bullshit. I think the sluts are still there, the groupies are still there. That is still there. But a lot has changed.

AM: I know the band needs a break now from touring...

PC: Right now I am leaving in two weeks to go fishing with my girlfriend up in the mountains of Canada. We have a cabin up there. So we'll fish (there) for a couple of weeks.

AM: You seem to really enjoy Canada because you also did extensive touring there.

PC: Well I got a lot of gold records in Canada, and I got a real sweetie (there) who I love very much. Her name is Carrie. We have been together for about two months. I was going through a divorce and she seems to have filled the gap... filled it real well. She is twenty-three which is nice and beats a thirty-five year old wife so I'm not bitchin'.

AM: I think it is real important to have someone there to fill in the gap.

PC: Absolutely.

AM: Peter, I would like to give my condolences for the passing away of your mother.

PC: Oh thank you man that means a lot. I miss my mother. My mother is hanging over us. I am suing Star magazine. I am suing them right now as we talk. It's getting very heavy. I'm suing them for a lot of money, and I'm talking about a lot of money. So it's real big.

AM: But in a way they are used to it because they have gone through that so many times...

PC: Fuck 'em. The bothered me when I buried my mother, and I was robbed. I didn't need them at the funeral. I didn't need them at the burial. They hurt my family and they hurt my father. My father is dying of cancer and it's all caused by those bastards!

AM: After you have had a chance to rest, are there any bands you would like to open up for?

PC: I don't open for anybody. I just wanna play. But I would like to go out with Bob Seger or Rush... that would be a good show. Maybe with Damn Yankees... that would be a hot show.

AM: What is the main difference between this band and Balls Of Fire and The Alliance?

PC: Balls Of Fire hired me as a hired gun. They offered me a lot of money, they offered me a lot of points, they offered me to produce the album, they offered me everything. But I didn't get that and I left. So it's that simple. This band is my guys, and we play what we like. There's a big difference.

AM: With respect to the two records you put out after you left KISS, Out Of Control and Let Me Rock You, maybe not so much with the first record, but the second record had a potential to do much better.

PC: Oh yeah me too.

AM: Is the reason for it the fact that it was only released in Europe?

PC: Yeah. They (the record company) fucked me.

AM: Weren't you aware of that at that time?

PC: No. They lied to me. They didn't tell me that.

AM: As a matter of fact you had the song Tears on that record co-written by Vinnie Vincent.

PC: Yeah, I know, but they lied to me. I also had Steve Stevens, Steve Lukather...

AM: And the track Feels Like Heaven written by Gene Simmons.

PC: Yeah. They told me that the album would be released in America, and they lied... and it wasn't.

AM: But the fact that the first record, Out Of Control...

PC: That was just a pacifier to make them happy.
AM: Well when you saw what happened with Out Of Control didn't that serve as a learning experience for the next record?
PC: Well I thought they would be honest and come ahead and make up for that.
AM: Tears was the song that broke John Waite big and you had it first.
PC: Oh yeah, I know... I had it and I think mine was better. But that's the way it goes. So you have to keep on trying. It's not an easy business. You might think it's like "Oh great, you do drugs, you fuck the broad... you're having a great old fuckin' time." But it's hard fuckin' work man getting up there, sweating your balls off, playing every fuckin' night, driving eighteen hours, doing a concert, driving another eighteen hours, doing another concert, driving another ten hours, doing another concert... try it! I like to see some people try that and (I would) like to see what they feel like after they try it.
AM: How many shows did you play a week on this tour?
PC: On this last tour we were doing five shows a week.
AM: That is a lot of shows during a three month period.
PC: Fuckin' A!
AM: Also the fact that you are going on stage really late.
PC: It was killing my vocals. I mean we were going on at one o'clock.
AM: You went on at one o'clock tonight.
PC: We drove eight hours to get here. Then we didn't eat dinner and we finally got some dinner. It was a nightmare. So the band is burnt out, we're tired. "Is that O.K.?" It's like people may go "Well oh!" (in a skeptical tone). Well "Fuck you." I'm normal, I throw up, I get over the bowl, I eat, I shit, I get laid, I get sick, I'm not Superman (laughter). I come from the ghettos. I grew up in a poor neighborhood. Nothing came easy to me.
AM: In a interview Paul Stanley said that the reason why he recently moved to Los Angeles is because New York has gone to the dumps, and people are taking the law into their own hands.
PC: New York has always been the dumps.
AM: Is that why you moved to Los Angeles?
PC: No. I moved to Los Angeles because my wife Debra wanted to live there.
AM: Do you plan to continue to live there now that you are getting divorced and have met Carrie?
PC: I thought so, but now I'm going to move out. Eventually I may move way up more north in California towards Thousand Oaks or Calibasis.
AM: What was the reason for concluding Out Of Control with a brief rendition of the classic song As Time Goes By?
PC: To bust Gene's balls.
AM: But you met during the recording sessions for Black 'N Blue's Nasty, Nasty album, and he reportedly hugged you and gave you a kiss.
PC: He's a good phony, but he plays the game well. He doesn't talk from the heart.

AM: Didn't they contact you about including Beth on the Smashes, Thrashes & Hits album released in 1988?

PC: Yeah. But they didn't let me know that Eric (Carr) was doing it. They just let me think it was gonna go on the album. They just told me they were going to re-release it.

AM: So first you got screwed by your two solo records being released in Europe only...

PC: I've been screwed so much my asshole could fuckin' be big enough for everyone to fuck (laughter).

AM: I noticed that you changed your brand of drums. You obviously played Pearl with KISS.

PC: I'm with DW now, the best, I'm with the fuckin' Rolls Royce. It takes one year to make a set of DWs. They are not coming on a conveyer belt. They are being custom made. You pick them out. That is why Tommy Lee plays them, that is why Rikki Rockett plays them, that's why Kelpman plays them, that's why some of the best drummers in the world play them, because they are great drums. And they are American.

AM: What type of cymbals are you using?

PC: Zildjian... I mean Sabian, but I used those (Zildjians), and Bob Zildjian asked me to go with Sabian because Sabian is their baby company so they wanted me to help push the company along. I could always go back to Zildjians, but now I got my Sabians and I love them. And I use Pro Marks drum sticks, and they are made in Texas. So I use everything made in America. I'm into that, the fuckin' Japs have had enough (laughter). What are they gonna do, blow me up? Fuck 'em, they own seventy-five percent of Los Angeles. I hate the Japs. Fuck 'em.

AM: San Francisco is full of Orientals.

PC: Tell me about it, you ought to see Los Angeles... besides the Iranians and everybody else.

AM: You know, Ace was at the KISS convention in New Jersey in April...

PC: Ace will be back on tour, he's back, and he's doing great.

AM: Did you hear about the rumor that he had a lung collapse a few days after the convention?

PC: No.

AM: I know he's going to be touring the east coast. Is he still going to use Richie Scarlet and Sandy Slavin?

PC: I hear, I don't know. I don't keep in touch.

AM: You sounded disgruntled when his first solo album came out and the fact that he didn't ask you to be his drummer.

PC: Yeah I was pretty pissed.

AM: Did you ever approach him and ask why he didn't?

PC: No. He should have known. I've stuck up for him many times. He should just know. It should be respect. It should be common knowledge.

AM: Maybe it was due to the fact that if he were to take you as the drummer it would be Gene and Paul versus you and Ace.

PC: Absolutely, and I think we would do better.

AM: Ace was really packing the houses on his first tour.

PC: Well there was a lot of money relying on it, a new record. It will be the same with us. My first CD that goes out is gonna be major because every KISS fan in the world has been

waiting for fuckin' twelve years for it. It's gonna be huge, probably go double platinum.

AM: I hope so.

PC: Oh I know so. My mom is looking over me. It's a real sad thing when you lose your mom. I spent a lot of sleepless nights.

AM: When do you think the new record might be out?

PC: Tomorrow if I could (laughter).

AM: After you go fishing right?

PC: Yeah. I don't know when it's gonna come out. As soon as my lawyers get off their ass and fuckin' make a deal we'll do the album. 'Till then, they'll be doing lunch.

AM: So the record deal is happening right now.

PC: Oh yeah, absolutely.

AM: What label is it with?

PC: There's a bunch of them. There's RCA, there's Geffen, there's Virgin, there's Sony, there's a bunch of them.

AM: I think Geffen would be a good choice.

PC: Yeah. But they're into Whitesnake...

AM: Guns 'N Roses...

PC: Yeah. What more do you need.

AM: As far as your book I can recall interviews back in 1985 saying that you're working on it.

PC: I've been working on my book (for) nine years now, and now I got my fifth writer because no one can grab the essence of what I'm doing.

AM: But I thought it was a autobiography?

PC: It is an autobiography, but I'm working with a ghost writer. I want it to be what it is. It's not KISS, it's about my life, it's about Kennedy's assassination, it's about Martin Luther King getting killed, it's about the fuckin' riots, it's about everything, it's about seeing the Beatles at Shea Stadium, it's about seeing Iron Butterfly open up for Led Zeppelin for two dollars, it's the whole interesting story that everybody would love to read. It's about sex and drugs. It's a good story.

AM: You weren't in Vietnam though we're you?

PC: I was drafted but they didn't think I was capable (laughter). Damn right.

AM: There are rumors going around now that KISS is paying you "under the table" to prompt you not to release the book.

PC: I wonder why? Are they scared about something?

AM: Is there any validity to those rumors?

PC: No, but they're scared I'm gonna say something. I'm not gonna hurt them.

AM: In one interview Paul said that he would be interested to read it but he also said, "Peter would be the first to admit that he has a great imagination."

PC: Put it this way, when it's done, produced and finished I will send him a copy and he could sign it.

AM: Thank you very much Peter for the interview. It's been an honor to meet and interview you.

PC: Thank you very much. Thank you so much.